高齢者施設におけるクラスターの発生について(第1報)

令和2年12月2日(水)、本市内の高齢者施設において、次のとおりクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 患者概要

(1) 年代等

• • • •			
区分	入所者	職員	合計
	(16名検査)	(16名検査)	(32名検査)
40代	_	1	1
50代	_	1	1
60代	_	1	1
70代	1	2	3
80代	8	_	8
90代	3	_	3
計	1 2	5	1 7

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は症状なし

2 経緯等

- ・12月1日(火)夜、入所者1名が発熱していたため、医療機関において検体を採取 し、同医療機関でPCR検査を実施したところ、陽性と判明し入院した。
- ・12月2日(水)、入所者15名と職員16名の検体を採取し、本市衛生研究所でPC R検査を実施したところ、同日、入所者11名、職員5名の陽性が確認された。
- ・入所者及び職員は、本日中に感染症指定医療機関等へ入院する予定である。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はないが、県外往来に関して は現在調査中である。